			2023			新規
No.27	事業名	橋りょう長寿命化	年度	487, 800	千円	拡大
			予算額			継続

道路法に基づき橋梁定期点検を実施し、その点検結果をもとに長寿命化修繕計画を策定するとともに、補修設計、補修工事を計画的に行うことで、車両や歩行者交通の安全確保と橋梁長寿命化を図る。

橋梁定期点検は豊岡市が管理する 1,248 橋を 5 年に 1 回の頻度で行っており、2023 年度は 142 橋の点検を実施する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

橋梁補修工事、橋梁補修設計、橋梁定期点検、修繕計画策定

(2) 事業期間

2009 年度~

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費(補助率·負担率等)

未定

道路メンテナンス事業費補助金(57.75%)

合併特例債 (95%)

公共事業等債(90%)

過疎債 (100%)

辺地債(100%)

3 2023 年度予算

(1) 予算額

487,800 千円

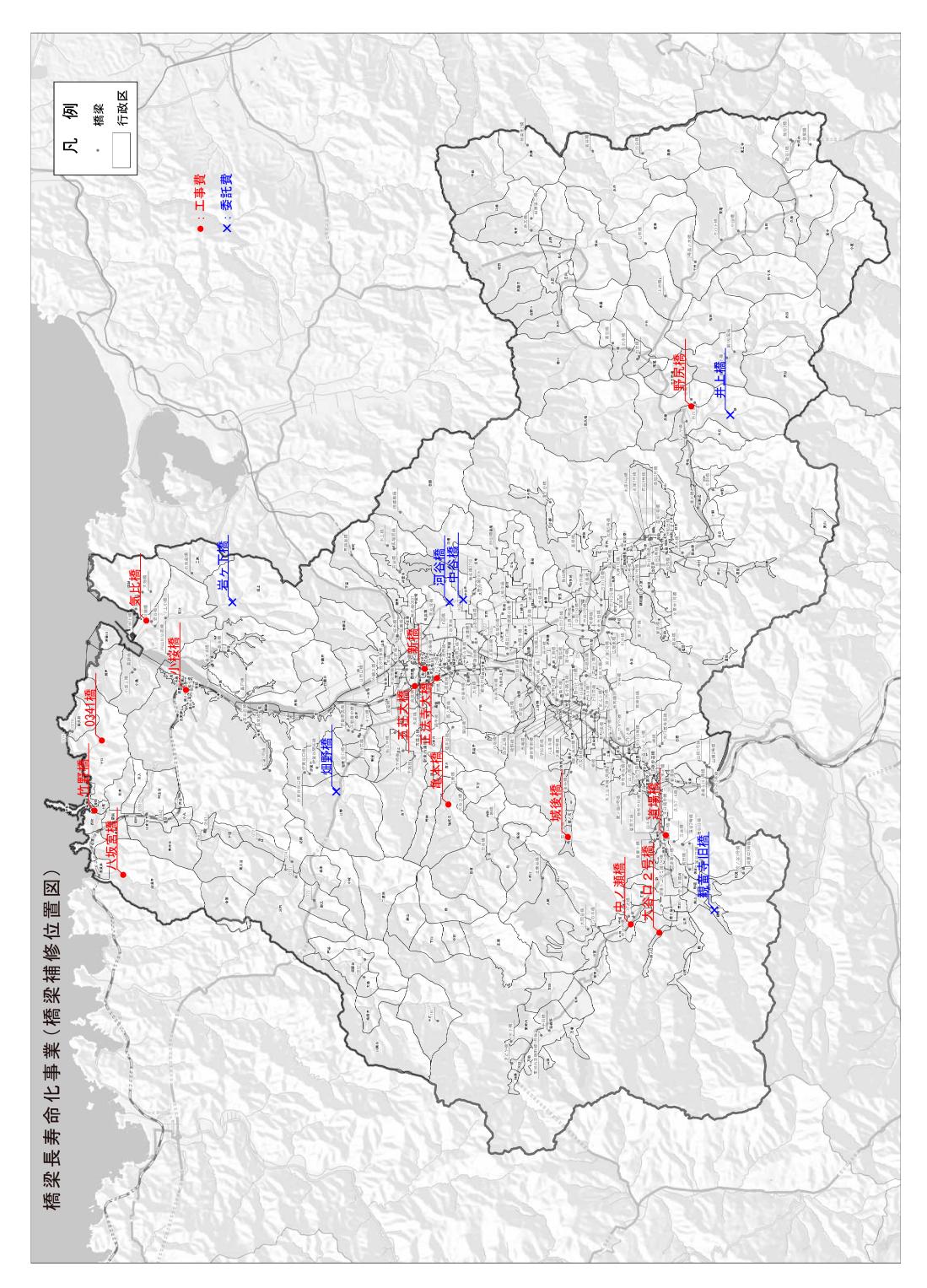
(2) 事業内容

橋梁補修工事 五荘大橋外 13 橋

橋梁補修設計 畑野橋外5橋

道路橋定期点検 1式 資材単価特別調査 1式

担当課名【建設課】(内線 2421)



			2023		新規
No.28	事業名	上野橋整備	年度	230,000 千円	拡大
			予算額		継続

市道上野線は、国道 426 号と県道寺坂福住線を結ぶ生活に密着した幹線道路であるが、 上野橋の幅員が狭小で、老朽化が著しく大型車の通行に支障をきたしている。

また、周辺には工場や市の分譲宅地もあることから、早急に橋梁架替を行うことにより、車両や歩行者通行の安全、安心を確保する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

橋梁予備設計、橋梁・道路詳細設計、路線・用地測量、用地買収 本工事(上部工、橋台工、橋脚工、旧橋撤去工、道路改良工)

(2) 事業期間

2015年度~2026年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費(補助率·負担率等)

1,520,617 千円 防災・安全交付金 (57.75%) 合併特例債 (95%) 、公共事業等債 (90%)

3 2023 年度予算

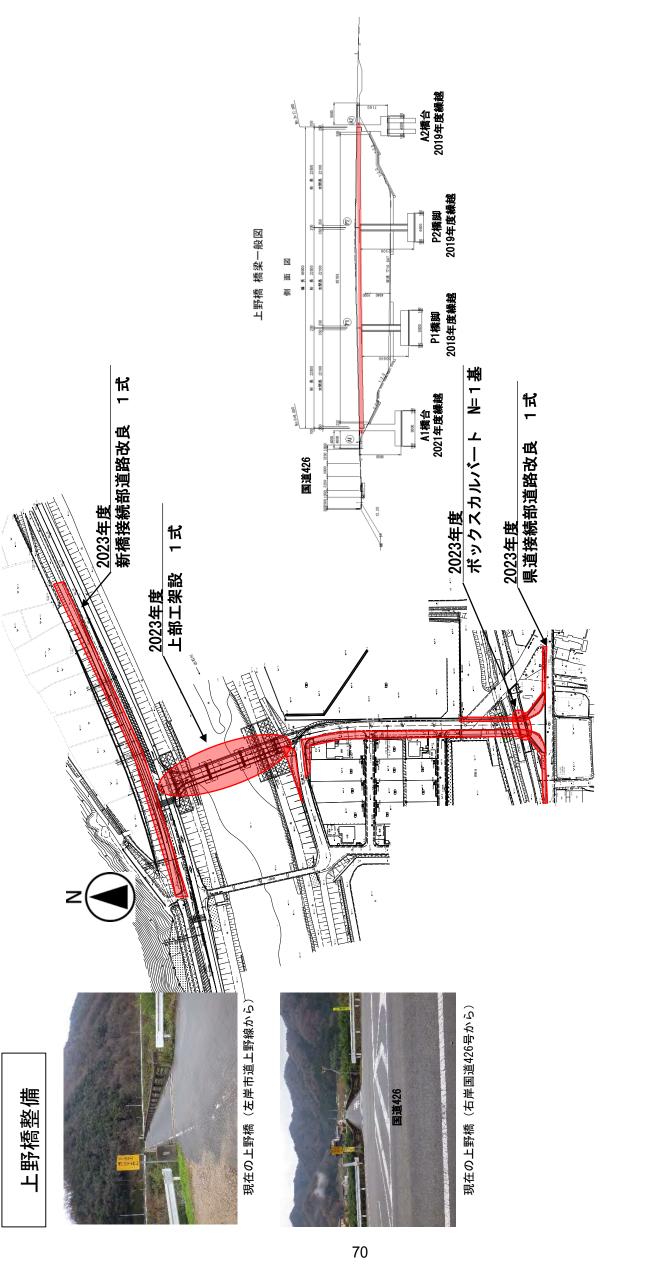
(1) 予算額

230,000 千円

(2) 事業内容

橋梁上部工(桁架設)N=1基ボックスカルバートN=1基道路改良工事N=1式

担当課名【建設課】(内線 2421)



河川改良(普通河川整備、河 事業名 $N_{0.29}$ 年度 川浚渫)

2023 予算額

73,000 千円

新規 拡大 継続

1 事業目的(趣旨)

普通河川における災害の発生を予防し、又は災害の拡大を防止する目的として、緊急度の 高い危険な箇所を整備する。

あわせて、河川断面を阻害し流下能力の低下の原因となっている堆積土砂の浚渫を行い、 河川の安全度を向上させ安心して暮らせる地域をつくる。

2 2023 年度予算

(1) 内

ア 普通河川整備

赤石川I L=26m赤石地内

普通河川上山川 L= 80m 城崎町上山地内 普通河川大谿川 L= 12m 城崎町湯島地内 日高町竹貫地内 普通河川宮ノ下川 L= 60m 普通河川平田川 L= 45m 出石町荒木地内 犬坂 I $L=100 \mathrm{m}$ 出石町森井地内

出合市場谷 I L= 20m 但東町出合市場地内

太田川左支渓3 I L= 50m 但東町中山地内

イ 河川浚渫

田渡川 L=150m 奥野地内

平田川 $L = 50 \,\mathrm{m}$ 日高町東河内地内 L=470m 日高町万場地内 万場川

(2) 事業主体

豊岡市

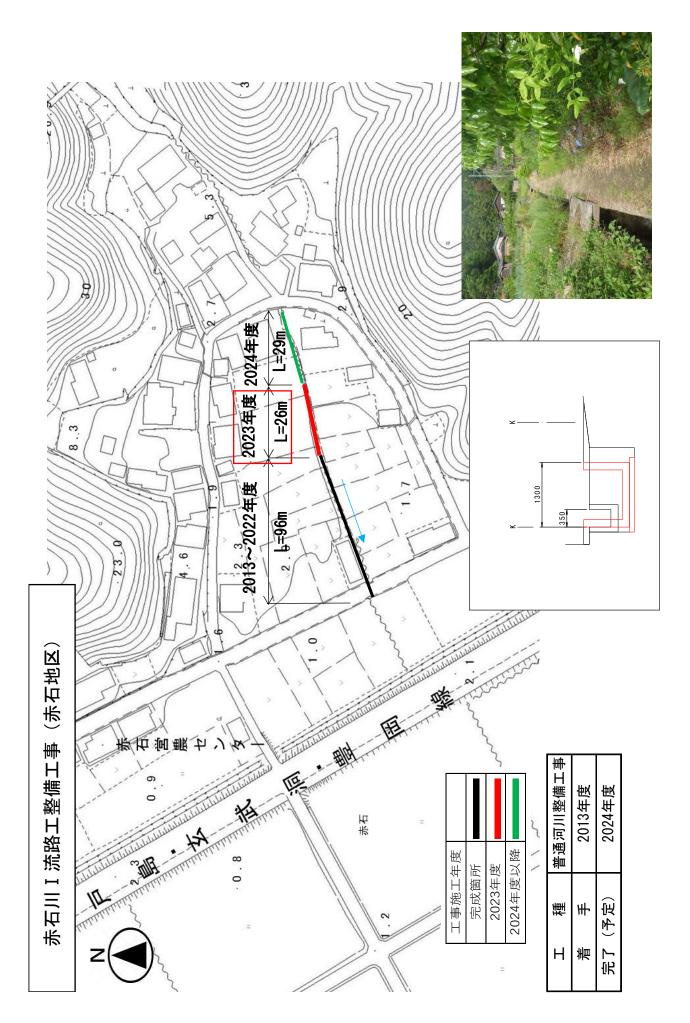
(3) 予算額

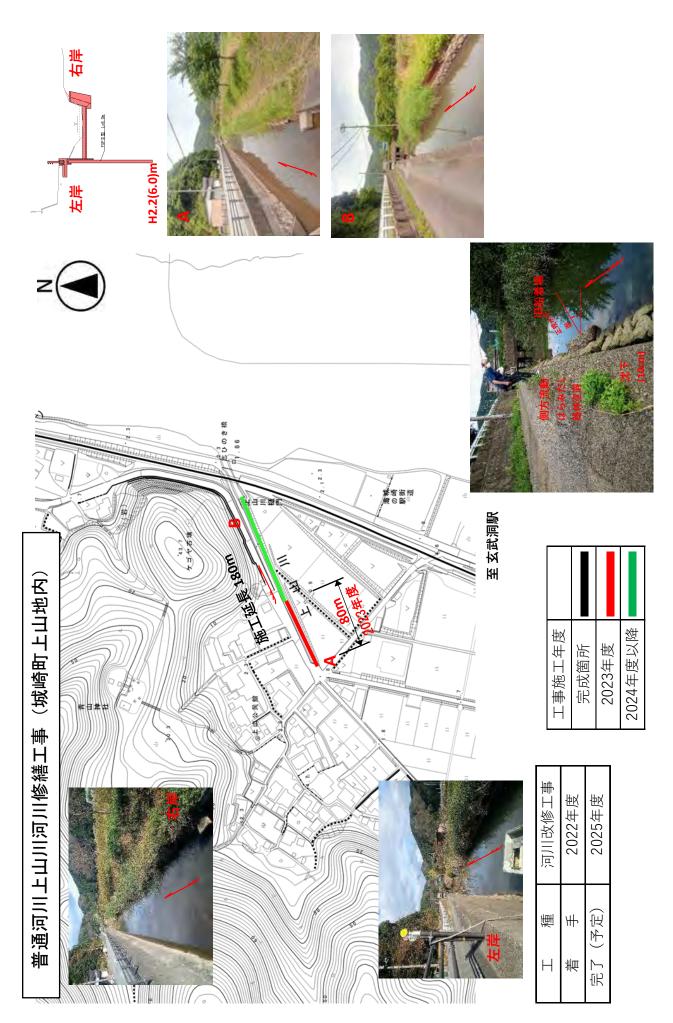
73,000 千円

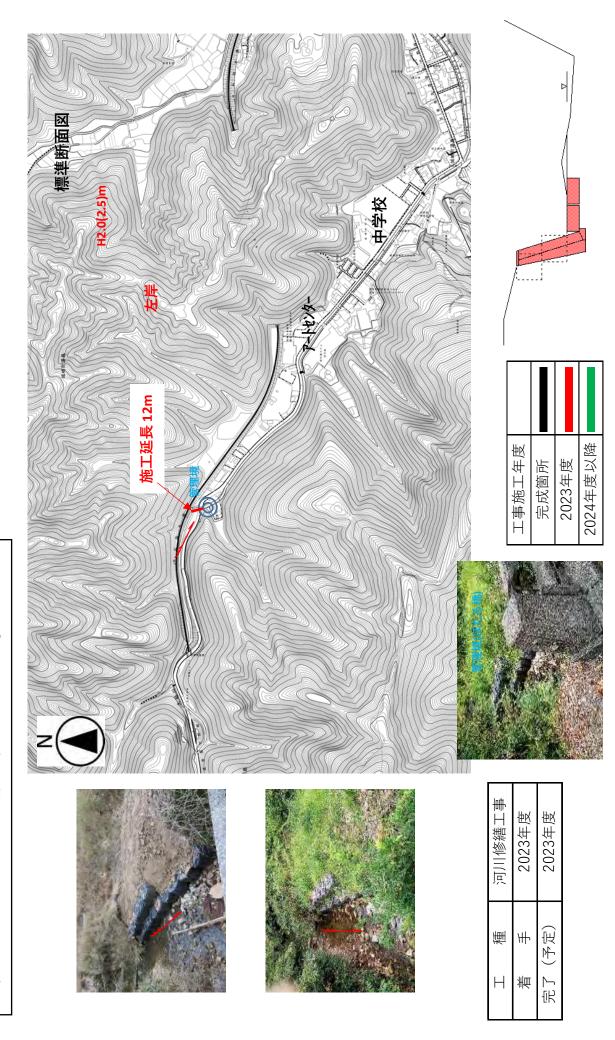
ア 普通河川整備 52,500 千円 (緊急自然災害防止対策事業債 100%)

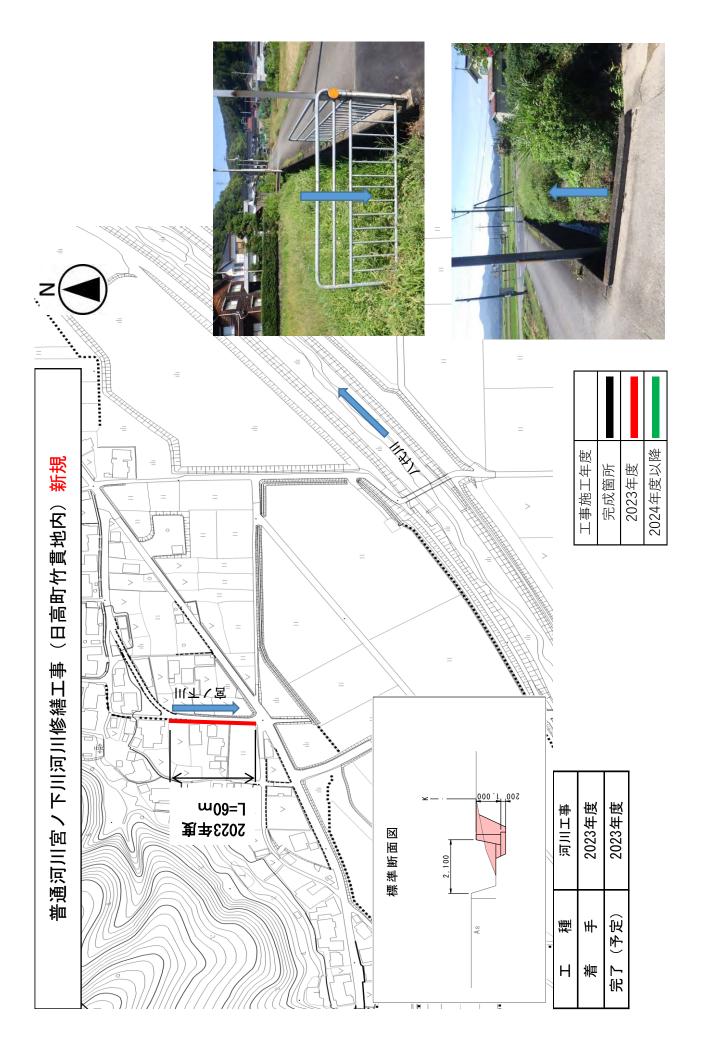
イ 河川浚渫 20,500 千円 (緊急浚渫推進事業債 100%)

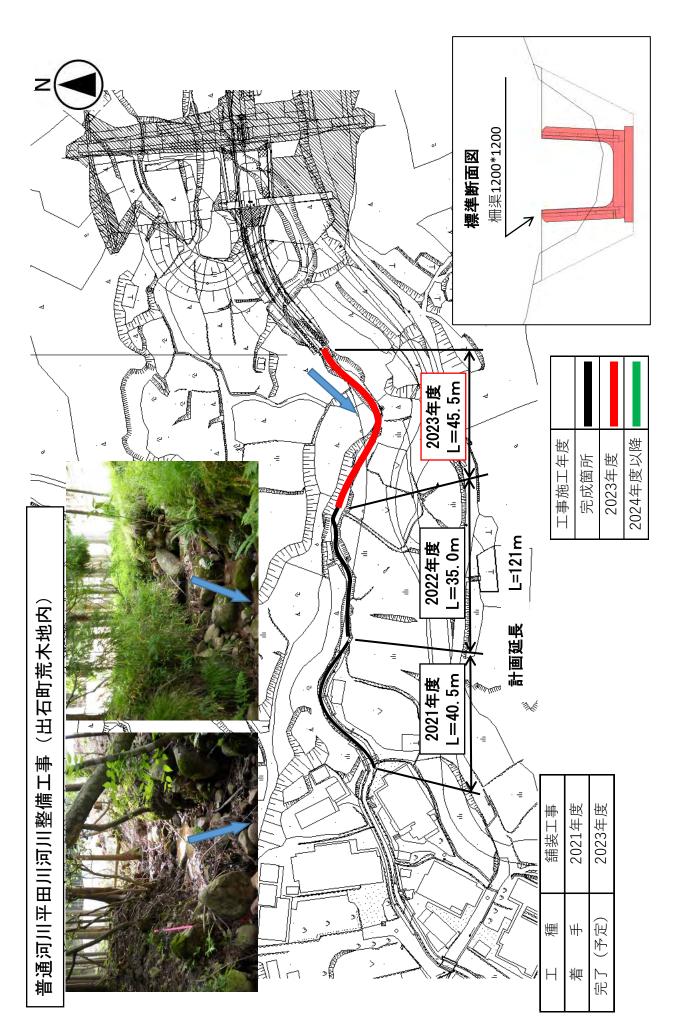
担当課名【建設課】(内線 2421)

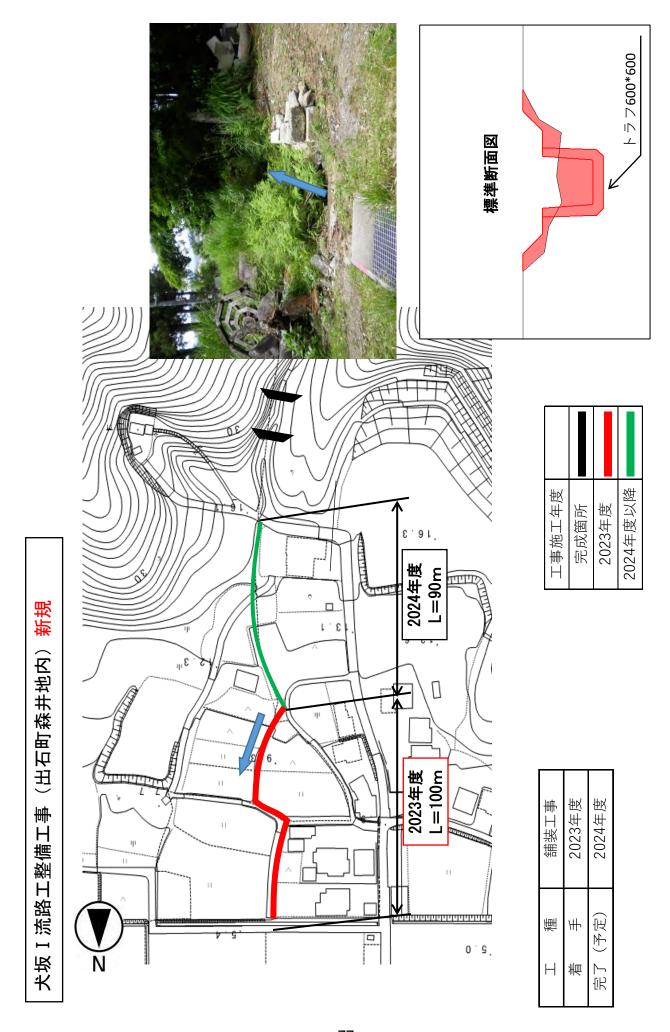


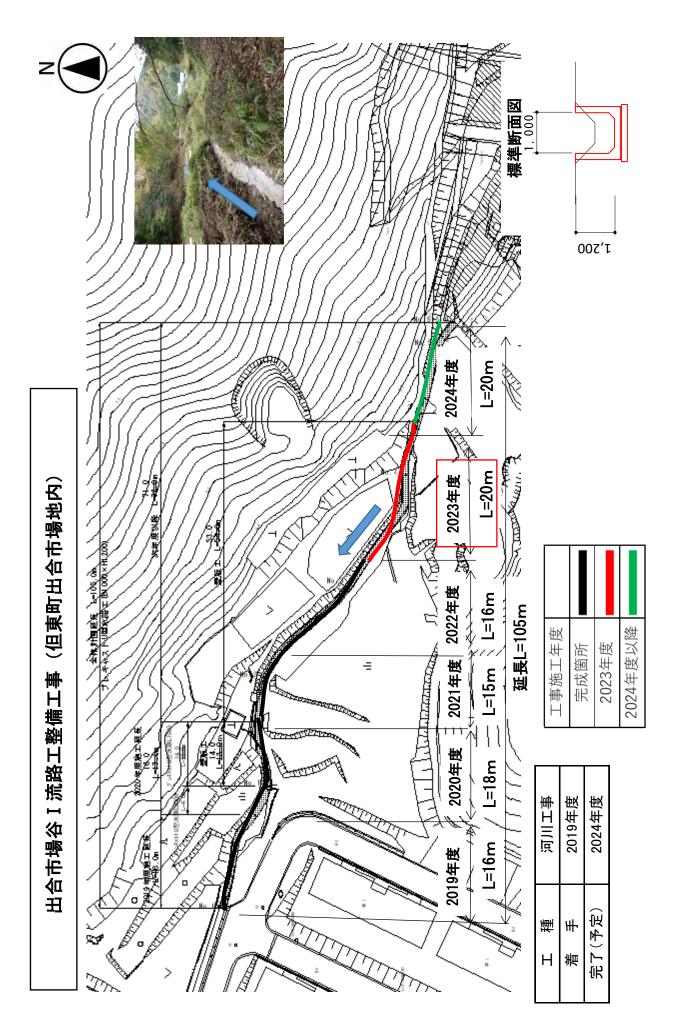




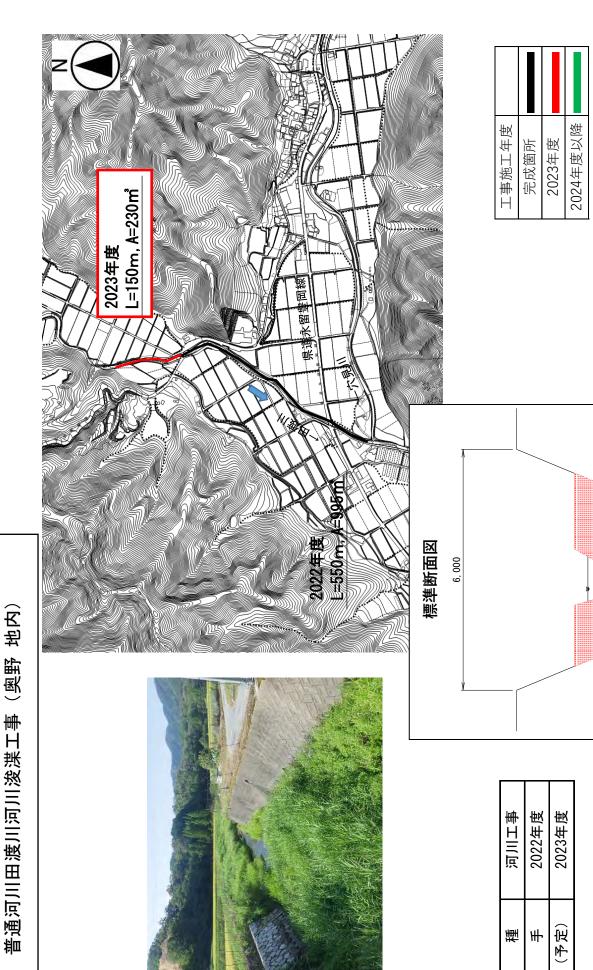






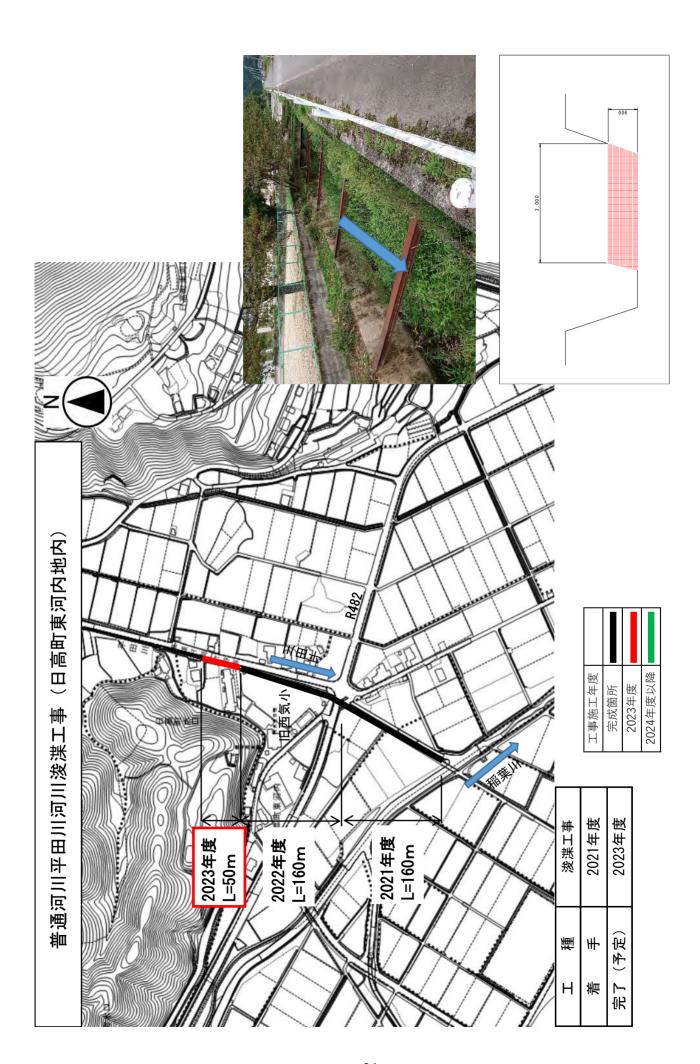


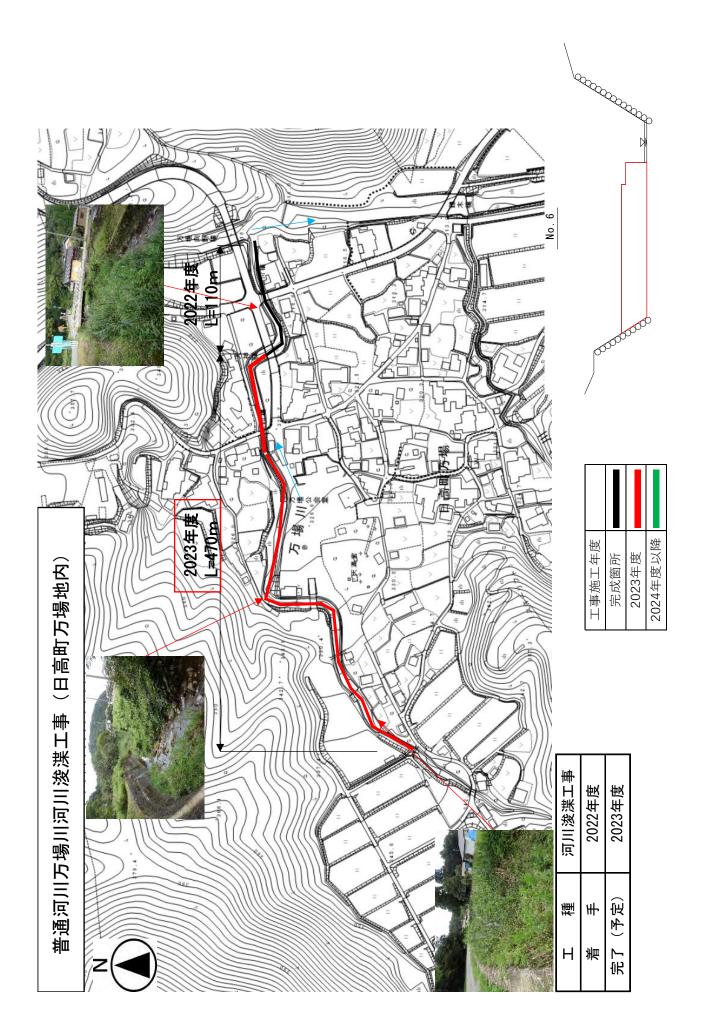




新 厂

Η





			2023		新規
No.30	事業名	JR 山陰本線の利用促進	年度	5,500 千円	拡大
			予算額		継続

JR西日本が輸送密度1日当たり2千人未満で大量輸送機関として鉄道の特性を発揮できていないとする線区の輸送密度と経営状況を公表したことを受け、対象線区であるJR山陰本線(城崎温泉駅~竹野駅間)の利用促進策を講じることで、市民の日常生活や観光・交流の基盤となる鉄路の維持存続を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

JR 山陰本線の維持・利用促進策については、「JR 山陰本線維持・利用促進ワーキングチーム」において検討が行われ、本年2月に開催された県全体で組織する「JR ローカル線維持・利用促進検討協議会」において、現状と課題を踏まえた「利用促進策の検討の方向性」及び「利用促進策(案)」が取りまとめられたところである。

本市においては、検討結果を踏まえたうえで、移動特性やニーズをさらに深掘りし、 抜本的な解決には至っていないこれまでの利用促進策とは異なった実効性のある持続 的な利用促進策を地域と協働して実行していくため、地元の区長会や地域コミュニティ、観光協会や商工会などと丁寧な議論を行いながら、実現可能となった施策から戦 略的に取り組んでいくこととする。

(例)

- ・列車に乗ること自体が目的となるイベントの開催、既存イベントとの連携、 芸術文化観光専門職大学との連携による利用促進策の検討・実施
- ・地域団体の取組みや意識啓発活動への支援など市民の列車利用への意識醸成
- ・二次交通の充実 など

(2) 事業期間

2023 年度~

(3) 事業主体

豊岡市

3 2023 年度予算

5,500 千円 (過疎対策事業債 100%)





担当課名【都市整備課】(内線 2481)

No.31 事業名 実証運行

2023 年度 予算額

6,832 千円

新規 拡大 継続

1 事業目的(趣旨)

市営バス「イナカー」竹野南線が運行継続基準を下回ったため、2022 年 9 月末を以って路線を廃止したことに伴い、竹野南地区の特性と意向に応じた交通手段により住民の外出機会を創出し、地域に合った持続可能な仕組みを検討するため、実証運行事業を実施する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

道路運送法第 21 条に基づく、デマンド (予約) 型乗合運送サービスの運行を実施 ※ 道路運送法第 21 条

イベント客の輸送や実証実験等の一時的な需要のために、国土交通大臣の許可 を受けて地域及び期間を限定して乗合運送を行うもの

(2) 事業期間

2021年度:2021年11月15日 ~ 2022年2月10日 2022年度:2022年10月1日 ~ 2023年3月31日 2023年度:2023年4月1日~ 2024年3月31日

(3) 事業主体

豊岡市

3 2023 年度予算

6,832 千円 (過疎対策事業債 100%)

4 その他参考事項(事業内容の詳細)

(1) 運行日

月曜日~金曜日の平日運行とし、土日祝日、12月31日~1月3日は運休。

(2) 運行区域

竹野南地区(旧イナカー竹野南線沿線エリア:床瀬⇔森本⇔三原)

(3) 運行便数

1日あたり最大 12 便

(4) 運賃

200 円~500 円

※小学生以下・障害者と介護者の方は上記運賃の半額とし、小学生以上の者が引率 する小学生未満3人までは無料

(5) 予約方法

運行事業者へ電話、ファックス、メールのいずれかの方法により予約



担当課名【都市整備課】(内線 2481)

			2023		新規
No.32	事業名	公園施設の長寿命化	年度	28,000 千円	拡大
			予算額		継続

豊岡市における都市公園施設の計画的な維持管理の方針や長寿命化対策を定め、施設の安全性と機能の保全、維持管理予算の縮減や平準化を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)と公共施設等適正管理推進事業債(長寿命化事業)を活用し、老朽化している公園施設を、効率的・経済的に更新・長寿命化を図る。

(2) 事業期間

2019年度~2029年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費(補助率·負担率等)

476, 100 千円

社会資本整備総合交付金(防災·安全) 補助率 50% 公共施設等適正管理推進事業債(長寿命化事業) 充当率 90%

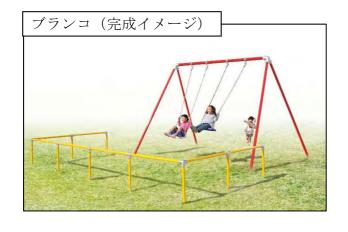
3 2023 年度予算

(1) 予算額

28,000 千円

(2) 事業内容

中央公園(いこい)の公園施設、スタンドベンチ・園路・照明・ブランコの更新





担当課名【都市整備課】(内線 2489)

施策体系番号 3-2-6-3

			2023		新規
No.33	事業名	城崎振興局の取組み	年度	6,592 千円	拡大
			予算額		継続

城崎地域では、年間を通じて安定した宿泊者数が見込めるよう、城崎温泉の魅力を向上させる取組みを行うと共に、伝統工芸である麦わら細工の振興を図る。

また、住民等と公共施設のあり方を検討すると共に、若者会議の開催を通じ若者の声を地域づくりに反映する取組みを行う。

2 2023 年度予算

(1) 予算額

6,592 千円

(2) 事業内容

城崎振興局プロジェクト事業

ア 城崎温泉夢花火事業

事業内容:夏期(夏休み期間中の平日)の花火打上げに対して支援する。

事 業 費:上限5,000千円(対象経費の1/2以内)

事業主体:城崎温泉観光協会

イ 柳・桜並木整備事業

事業内容:大谿川沿い並木の健全な生育を図るため、剪定、植替え等を実施する。

事業費:946千円事業主体:豊岡市

ウ 麦わら細工振興事業

事業内容:市内の児童を対象に、麦わら細工についての学習会と、製作体験を

実施する。

事 業 費:287千円 事業主体:豊岡市

工 若者会議事業

事業内容:若者世代と地域づくりについて意見交換し、事業の検討を行う。

事 業 費:157千円 事業主体:豊岡市

オ 城崎における公共施設のあり方検討事業 (新規)

事業内容:住民等と城崎における公共施設のあり方を総合的に検討する。

事業費:202千円事業主体:豊岡市

担当課名【城崎振興局地域振興課】(内線 5002)

			2023		新規
No.34	事業名	竹野振興局の取組み	年度	15, 220 千円	拡大
			予算額		継続

地域の情報発信や地域の特色を活かした事業を推進することにより、人口減少の緩和と地域振興を図る。併せて、住民の声を地域づくりに反映できるよう、若者を中心とする方々との意見交換の場を創出する。

2 2023 年度予算

(1) 予算額

15,220 千円

(2) 事業内容

ア 竹野振興局プロジェクト事業

(ア) たけの海上花火大会事業

事業内容: 竹野地域の知名度及び地域経済活性化の向上に寄与されるたけの海

上花火大会への支援を行う。

事 業 費:5,000 千円

事業主体: 竹野町海上花火大会実行委員会

(4) 竹野焼杉板景観保全事業

事業内容: 竹野駅から竹野浜間を対象地域として、家屋の外壁に焼杉板を使用

することに対して材料費の1/3(上限20万円)を補助する。

事業費:1,000千円

事業主体:豊岡市

(ウ) 川湊再牛プロジェクト事業

事業内容: 竹野川河口付近を中心とする「海町マーケット」などを実施し、川

湊再生プロジェクト事業の今後のあり方を協議しつつ、あるべき方

向性を導くこととする。

事業費:320千円

事業主体:川湊再生プロジェクト運営協議会、豊岡市

(工) 若者会議事業

事業内容: 竹野地域に居住する若者を中心に、「将来竹野のあるべき姿」の実

現に向け議論を行う場として、昨年度に引き続き「竹野若者会議」

を開催する。

事 業 費:100千円 事業主体:豊岡市

イ 竹野北前館施設管理

事業内容:温泉施設漏水調査及び漏水修繕工事、その他施設修繕

事 業 費:8,800 千円 事業主体:豊岡市

担当課名【竹野振興局地域振興課】(内線 5210)

			2023		新規
No.35	事業名	日高振興局の取組み	年度	5,527 千円	拡大
			予算額		継続

日高で暮らす若者の増加を目指し、観光事業等による地域の活性化、協働のまちづくりの推進、移住・定住の促進、交流人口の拡大を図る。

2 2023 年度予算

(1) 予算額

5,527 千円

(2) 事業内容

ア 日高振興局プロジェクト事業

(ア) 日高地域づくり運営事業

事業内容:若者や子育てグループ等のまちづくりに対する提言を振興局プロジェクトに反映させるなど協働のまちづくりを推進する。

事 業 費:100千円

(イ) 日高地域の先輩に学ぶ授業

事業内容:日高地域で仕事などを頑張っている人が先生となって、中学生(日 高東・西中学校)に対して体験談や考え方を伝える授業を実施する。

事 業 費:60千円

イ 観光事業

(ア) 道の駅「神鍋高原」整備事業

事業内容:道の駅の運営手法等も含めた機能の最適化と長寿命化を図る整備計 画を策定する。

事業費:4,367千円

(イ) 日高夏まつり事業

事業内容:日高夏まつり事業について補助支援する。

事業費:1,000千円

			2023		新規
No.36	事業名	出石振興局の取組み	年度	2,720 千円	拡大
			予算額		継続

観光地としての魅力向上を図るため、出石お城まつりへの支援を行うとともに出石地域中心市街地のまちづくりについて、若者をはじめ住民・関係者間で課題の整理、共有及び解決に向けた具体的な方策を検討する。

2 2023 年度予算

(1) 予算額

2,720 千円

(2) 事業内容

出石振興局プロジェクト事業

ア 出石お城まつり補助事業

事業内容: 地域活性化、槍振りの後継者育成を目的として、また有子山城築城 450 年、出石城築城 420 年 (2024 年) のプレイベントの一つとして開催さ

れる第51回出石お城まつりの開催経費を補助する。

事業費:2,500千円

事業主体: 出石お城まつり実行委員会

イ 出石まちづくり推進事業

事業内容: 出石中心市街地のまちづくりのあり方について、4 者会議(観光協会、まちづくり公社、商工会、出石振興局)、若者会議、出石資料館等利活用検討会等を連携させ横断的にまちづくりの全体像を検討する。

事 業 費:220 千円 事業主体:豊岡市 No.37事業名但東振興局の取組み2023新規
年度56,985千円
拡大
※続

1 事業目的(趣旨)

但東地域では、「但東に移住定住する人が増えている」を目的に、但東地域の人口減少が緩やかになるための取組みとして、若い世代を中心とした移住促進や交流人口拡大など、但東地域で暮らす魅力を高めていくための取組みを行う。

2 2023 年度予算

(1) 予算額

56,985 千円

(2) 事業内容

ア 但東振興局プロジェクト事業

(ア) 地域との協働による空き家利活用促進(新規)

事業内容:資母・合橋・高橋地区コミュニティ組織が調査している"空き 家情報"について、利活用を活発化させるための具体的な方法 を定め、移住定住ポータルサイト「飛んでるローカル」掲載物 件を充実させる。

事 業 費:215千円 事業主体:豊岡市

(イ) 若者会議 (TANTO ミーティング) (継続)

事業内容:市民が将来像や理想を共有し、実現のための手法を共に探し、

共に実行する"誰にも居場所のある地域"をつくる。

事業費:270千円 事業主体:豊岡市

イ 治山事業 (継続)

事業内容:但東シルク温泉やまびこ法面崩壊対策工事 事業費:50,000千円(緊急自然災害防止対策事業債)

事業主体:豊岡市

ウ 但東シルク温泉やまびこ管理(継続)

事業內容:温泉設備修繕工事、設計監理業務

事 業 費:4,500 千円 事業主体: 豊岡市

工 但東観光施設管理(継続)

事業内容:たんとうチューリップまつり開催事業費補助

事 業 費:2,000 千円 (対象経費の1/2 以内:上限2,000 千円)

事業主体:たんとうチューリップまつり実行委員会

担当課名【但東振興局地域振興課】(内線 5802)

			2023		新規
No.38	事業名	竹野小中一貫校の整備	年度	72,055 千円	拡大
			予算額		継続

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画に基づき、竹野小学校と竹野中学校を施設一体型小中一貫校として整備する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

竹野中学校敷地内に小学校の校舎を新たに設け、施設一体型小中一貫校として整備を行う。

新築校舎には、小学校低中学年(1~4年生)の普通教室と特別教室等を設ける。 中学校既存校舎には、小学校高学年(5・6年生)が使用する教室への空調整備を 行うほか、洋式トイレの乾式化等の建物全体の改修工事を実施する。

(2) 事業期間

2023 年度~2024 年度 ※2025 年度 開設予定

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費(補助率·負担率等)

- ア 小学校校舎新築 604,899 千円 (過疎対策事業債 100%)
 - (7) 設計委託料 38,289 千円 (2023 年度予算)
 - (イ) 工事請負費 566,610 千円 (2024 年度見込み)
- イ 中学校校舎改修 514,104 千円 (過疎対策事業債 100%)
 - (7) 設計委託料 33,766 千円 (2023 年度予算)
 - (イ) 工事請負費 480,338 千円 (2024 年度見込み)





担当課名【教育総務課】(内線2701)

施策体系番号 4-1-3-1

小学校新築校舎

No.39 事業名 給食等の食材料費価格高騰 分の公費負担

2023 年度 予算額

24,798 千円

新規 拡大 継続

1 事業目的(趣旨)

原油価格や物価高騰の影響を受けている公立小中学校、保育所・認定こども園等の給食提供にかかる食材料費について、保護者への負担増を抑制するため、昨年度に引き続き、食材料費の一部を支援する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 事業内容

保護者への負担増を回避し、これまで通りの栄養バランスや質を保った給食が提供できるよう、給食材料費の物価上昇分6%相当を公費負担又は補助する。

イ 対象施設

豊岡給食センター (小学校 7 校、中学校 5 校) 日高給食センター (小学校 6 校、中学校 2 校) 出石給食センター (小学校 10 校、中学校 2 校) 保育所等 30 施設

- ・公立保育所、認定こども園6施設
- ・私立保育所、認定こども園、小規模保育事業 21 施設
- ・認可外保育施設(給食を提供している施設のみ) 3施設

ウ対象者数

小学校 4,288 人分 延べ784,704 食 中学校 2,434 人分 延べ413,838 食 保育所等 2,570 人分 延べ655,350 食

(2) 事業期間

2023年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費

24,798千円

公立小中学校等 16,409千円 保育所等 8,389 千円



担当課名【教育総務課】 (内線2701) 【こども育成課】 (内線2531)

No.40事業名園児送迎用バスへの安全装置の設置2023 年度 5 40 千円 拡大 2,340 千円 2,340 千円 2,340 千円 2,340 米続

1 事業目的(趣旨)

2022年9月に起きた、送迎用バスへの園児置き去り死亡事案を受け、国が全国の就学前施設等へ緊急点検を行った結果、登校園の送迎用バス利用時において、点呼や事故防止対策を行っていない事案が一部確認された。

このことを受け、国は「こどものバス送迎・安全徹底プラン」を策定。同プランを踏まえ、本市で今後同様の事故を防止するため、送迎用バスを利用する市内認定こども園において、こどもの安全対策の促進を図る。

2 2023 年度予算

(1) 内 容

ア 事業内容

送迎用バスでの園児置き去りを防止するための安全装置を導入する。

イ 対象施設・車両

認定こども園 13台

(港認定こども園、竹野認定こども園、合橋認定こども園、こうのとり認定 こども園、きよたき認定こども園)

(2) 事業期間

2023年度

(3) 事業主体

豊岡市及び社会福祉法人等

(4) 予算額(補助率・負担率等)

2,340千円 (国10/10)

担当課名【こども育成課】(内線2531)

			2023			新規
No.41	事業名	私立認定こども園の整備	年度	206, 094	千円	拡大
			予算額			継続

「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画」に基づき、保育所から認定こども園へ移行する法人に対し、施設整備費補助金を交付する。

園児数の少ない公立幼稚園を閉園し、その受け入れ先として、私立認定こども園を整備することで、適正規模の子ども集団を確保し、子ども同士が共に遊び、育ち合い、学び合える環境を整える。併せて、利用定員を拡大し、待機児童の解消を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

蓼川保育園の増築・改修工事等を行い、日高幼稚園を統合して私立認定こども園に移行する。保育所から認定こども園へ移行するために必要な施設整備費の3/4を補助する。

(2) 事業期間

2022 年度~2023 年度 施設整備 2024 年 4 月 認定こども園開園

(3) 事業主体

社会福祉法人 蓼川福祉会

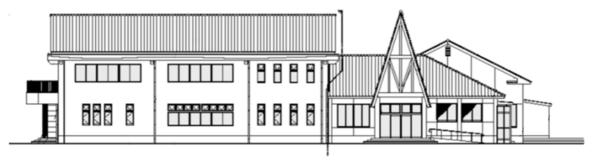
(4) 全体事業費(補助率·負担率等)

289,786 千円

就学前教育・保育施設整備交付金(交付基準額の1/2又は2/3)合併特例債

3 2023 年度予算

206,094 千円



(仮称)蓼川こども園

担当課名【こども育成課】(内線 2531)